

ヒヤリハット事例の紹介



(1) 積込時における転落・転倒事例

1	ユニック車で積込後、荷台のシート掛けをしていたら、足を踏み外し転落しそうになった。 【対応策】ユニック車からウイング車に変更する。
2	荷台にユニックでコンテナ袋を積み上げていたところ、バランスが崩れて転落しそうになった。 【対応策】1段目を平坦に積むよう心がける。
3	12㎡コンテナBOXにシートを掛けていた時、足元が少しすべり落下しそうになった。 【対応策】積み荷を整理し、足場をよくしてからシート掛けをするよう心がける。

(2) 積込時における衝突・接触事例

4	バックホウでダンプに積込中、バケットからコンクリート殻が約70cm下に落下した。 【対応策】バケット内に積みすぎないように心がける。(バケットのすり切れ以下での積込)
5	ダンプに積込中、コンクリート殻が落下し歩道上に落ち、交通整理員に当たりそうになった。 【対応策】積込車両の荷台にコンパネを立て落下しないようにした。
6	積込中、梱包袋が破れ廃棄物が飛散した。 【対応策】梱包状態の確認と積込作業の再点検を行う。

(3) 運搬中における転落・転倒事例

7	道路が凍結しており、タイヤが少しすべった。 【対応策】スピードを落として慎重な運転を心がける。
---	--

(4) 運搬中における衝突・接触事例

8	走行中、荷物が落下しそうになり、他車に接触しそうになった。 【対応策】出発前の積荷の状況とシート掛けの確認、カーブ時の徐行等を徹底する。
9	道路走行中、右側の乗用車が急に車線変更したため、急ブレーキをかけ追突しそうになった。 【対応策】スピードと車間距離に十分注意し、“かもしれない運転”を心掛ける。
10	交差点進入時、対向車が信号無視で右折したため衝突しそうになった。 【対応策】ブレーキを踏んで、先に譲った。
11	車両走行中、対向車がウィンカーを点灯せず右折したため、衝突しそうになった。 【対応策】自分だけでなく、相手の動きにも十分注意する。
12	幼稚園前を走行中、歩道で遊んでいた園児が建物の死角で見えずヒヤリとした。 【対応策】かもしれない運転を心がける。
13	山道を運転中に対向車がよそ見運転をしていて、接触しそうになった。 【対応策】見通しの悪い山道では安全運転に心がける。
14	走行中、軽自動車が一歩停止を無視し進入してきて接触しそうになった。 【対応策】かもしれない運転を心がける。
15	見通しの悪い道で右折しようとした時、右折先に車が停車していて接触しそうになった。 【対応策】見通しの悪い場所は予測運転に心がける。

- 16 工事の車両が道路標識に接触し道路側に傾いてきて、運搬車に当たりそうになった。
【対応策】 工事現場近くを通行する際は、車間距離を確保しスピードを落として通過する。
- 17 交差点を左折中、ミラーの死角に自転車がいて接触しそうになった。
【対応策】 交差点では歩行者、自転車に細心の注意を払うよう心がける。
- 18 バック駐車時、後方の車両は確認したが、歩行者を見落としハットした。
【対応策】 バック時には下車して確認するよう心がける。
- 19 交差点を直進中、対向車が信号が変わる前に右折し、接触しそうになった。
【対応策】 交差点手前で信号の変わりかけた時は、早めに減速し車両を停止するよう徹底する。

(5) 積替保管における飛来・落下事例

- 20 廃棄物のドラムを積卸中、手で運んでいてバランスを崩し、自分の足の上に倒れそうになった。
【対応策】 ドラム缶を扱う時には、両手でしっかり持ち体で支えて運ぶよう心がける。

(6) 中間処理における転落・転倒事例

- 21 重機の乗降時、コンクリート殻の上で転倒しそうになった。
【対応策】 通路を確保し、整地して階段をつける。
- 22 工具棚の扉を開けようとしたとき、床の段差に躓き転倒しそうになった。
段差の周りを黄色に塗装し注意喚起を行った。
【対応策】 足元をしっかりと確認して移動することとした。
- 23 作業交替で、車両系建設機械に乗り込む際、ステップで膝を打ち付けた。
【対応策】 作業終了時はステップの位置を考えて停止し、乗降車の際は三点支持の体勢でゆっくり足元を確認しながら行うこととした。

(7) 中間処理における衝突・接触事例

- 24 運搬で使用したバッグを搬送中、他の作業者が急に出てきて接触しそうになった。
【対応策】 誘導員をつけ、指示に従い走行した。
- 25 フォークリフト運転中、急な雷雨で視界が悪くなったにもかかわらず作業を行い、設備に接触しそうになった。
【対応策】 悪条件での作業は行わないことを徹底する。
- 26 搬入物を卸すため運搬車をダンプアップしてもらったところ、柱上の廃棄物が転がり落ち、車両後方にいた誘導者に接触しそうになった。
【対応策】 搬入物の形状を卸す前に確認する。荷卸しの際、誘導者は運転席側の横で車輛から2m以上離れた位置で指示を行う。

(8) 中間処理における飛来・落下事例

- 27 再生品の積み込みの際、運転手がいること確認せず車両に積み込み、驚かせた。
【対応策】 積み込みを開始する際は、運転手の所在・位置を確認する。運転手の姿が見えない場合は、積み込みを行わない。
- 28 設備塗装のためハンマーによるサビ取り作業中、除去したサビが飛散し、保護メガネの間から目に入りそうになった。
【対応策】 ゴーグル着用に変更した。